

いこもの風

瀬戸内町立伊子茂小・中学校 児童生徒数							総計	令和3年 11月22日現在
小1	小2	小3	小5	中1	中2	中3	23名	
1	2	3	2	7	2	6		

【11月号】 令和3年11月22日発行 伊子茂小・中学校 TEL 76-0018

変化する島口劇

校長 櫻井 登

本校の島口劇は、町島口・伝統芸能大会では、「伊子茂のお家芸」と評価して下さる教育委員の先生もいらっしゃいます。その島口劇も、ここ数年、少しずつ変化してきています。

平成30年度は、児童生徒数14名でNHKの大河ドラマ「西郷どん」の薩摩の役人の厳しい取り締まりの中、愛加那や島民たちが「自分たちは人間として認められていない。」と訴えるシーンを描いた「奄美の西郷どん」を演じました。



令和元年度は、児童生徒数22名で「浦島太郎PART II」を演じました。この作品は、結末で、おじいさんになった太郎がその後、更に鶴になって空高く舞っていくという話です。児童生徒数が増えてきたこともあり、竜宮城での宴会シーンに三味線演奏やフラダンスを取り入れました。



令和2年度は、児童生徒24名で「鬼のサラリーマン地獄の盆休み」を演じました。この作品は、月に1度の保護者による読み聞かせから選んだもので、地獄で勤める鬼たちの話です。この年度はコロナ禍の影響で、町島口・伝統芸能大会が中止になり、学習発表会と加計呂麻園交流での披露となりました。



そして本年度は、児童生徒23名で「しまのゆすいぐとう」を演じました。この作品は、瀬戸内町の教訓集（日めくりカレンダー31日分）から次の3つを選んで、伊子茂、俵、西阿室の3グループに別れて、学校や地域の生活を舞台にして演じました。



○ 物作りぬ先とう

人間ぬ先やわからん
農作物のできばえと
人間の将来は結果を
見ないとわからない



○ 熱さや冷ますい 妬さやくねりい

熱いものは
冷ましなさい
腹立たしいこ
とは我慢しな
さい



○ 物事ぬ知り果てや無む

何事も知り
尽くしたと
いうことは
ない
人間の一生
は勉強だ



島口劇は、年々変化してきていますが、児童生徒、職員の一体感が増すとともに、伝統を守るという形で愛校心を育むことができています。

また、島口への翻訳や指導を、以前から伊子茂の重〇〇〇子さん、本年度から俵の永〇〇久さん、西阿室の平〇〇治さんに関わっていただきました。本当にありがとうございました。

学習発表会

10月30日(土)
学習発表会を行いました。本年度のテーマは、「協心協力」
～繋げる伝統、輝く未来へ～です。



全校児童生徒による島口劇や各クラスの舞台発表を合わせて9つ披露しました。全てがこれまで学習してきたことをしっかりと表現した素晴らしい発表でした。また、コロナ禍がやや終息したこともあり、久々に地域の方にも披露することができました。

受賞おめでとう

町中学校弁論大会 優秀賞

中学3年 新〇〇〇ら
「大切な島」 ※裏面に掲載



町伝統芸能の保存と継承活動推進標語 最優秀賞

小学5年 田〇〇〇都

今と昔をつないでいくのはわたしたち

県児童生徒読書感想文コンクール 地区審査特選

小学3年 鈴〇〇花 「動物の気持ち」

県児童生徒作文コンクール 地区審査入選

小学3年 與〇〇〇ら 「しあわせな味をありがとう」
中学1年 川〇〇〇郎 「頑張った遠泳大会」
中学3年 新〇〇〇ら 「大切なもの」

田中一村記念スケッチコンクール入選

小学2年 穴〇〇人 「ひかんざくらがきれいだな」
小学5年 田〇〇〇都 「七夕」
中学2年 尾〇〇く 「新芽」
中学3年 宮〇〇奈 「大切なもの」

11月の主な行事

- 2日(火) 第2回学校評議員会・給食試食会
- 2日(火) 中3:校内実力テスト(～4日(木))
- 12日(金) 加計呂麻園訪問
- 13日(土) 町子ども島口・伝統芸能大会
- 16日(火) 伊子茂中校区小中連携研修会
- 19日(金) 中3:保護者進路説明会
- 24日(水) 中学校:期末テスト(～26日(金))